

＼あの作品のロケ地へGO!／

美ら島ロケ地めぐり



数多くの映画やドラマ作品でロケ地になっている沖縄。ロケ地となった市町村の魅力を再発見しよう!!

Shop



道の駅豊崎ていぐま館

市工芸品のウーヅ染めや雑貨の販売、体験教室を通し、手仕事の魅力を発信。

Spot



沖縄空手会館

空手の真髄を学ぶ拠点。空手道場のほか展示施設やショップ、飲食店も設置。

View



オリオンECO 美らSUNビーチ

豊見城海浜公園の中にある、全長約700mの県内最大級の人工ビーチで砂浜ではビーチバレーやサッカーができます。ハブクラゲネットが設置されシーズン中には監視員も常駐しているので、安心して遊ぶことのできる人気のビーチです。

今回のロケ地作品



映画「涙そうそう」
DVD 好評発売中
発売元:
TBS・アミューズ
販売元:
アミューズソフト
©2006映画「涙そう
そう」製作委員会

なだ
涙そうそう
(2006年)

名曲「涙そうそう」をモチーフに、沖縄に生まれ育った、血のつながらないふたりの兄妹、洋太郎とカオルの切ない愛の物語。ロケ地の一つである豊崎美らSUNビーチには、「兄ィニィの丘」と名付けられた丘があります。

協力:OCVB
沖縄フィルムオフィス

★豊見城市のお土産



豊見城プリントクッキー
豊見城市の名所や特産品がプリントされたオリジナルクッキー。サクサク食感のクッキーを食べるごとに市の魅力を発見できます。

成長する都市と農作物を 育む自然が共生するまち

沖縄本島南部に位置する豊見城市は、明治時代に豊見城村として誕生。本土復帰を境に人口が急激に増加し、昭和51年には村として全国で1位、2位の人口規模となりました。その後、平成14年に市制を施行しましたが「合併・吸収を経ず、単独で村から市に昇格した」ことで話題になりました。

以来、企業誘致や雇用拡大により新たな活力が生まれ、「全都市/成長力ランキング」では2013年、2016年に全国1位を記録。また、保水性の高い土壌をもち、戦前はサトウキビ、戦後は野菜づくりが行われ、近年では、県内有数のマンゴーやトマトの生産地として知られています。

他にも沖縄の伝統行事であるハーリー発祥の地とされています。起源説のひとつに、豊見城城主の汪応祖（わんおうそ）が中国留学したときに見た舟を模して作らせ、城下の漫湖で遊覧したのが始まりと記された歴史書があり、今でもハーリーは脈々と受け継がれています。

広告